

【一】

- 問一 ①は少し難しいが、社会科などでも頻出の語。㉔・㉕・㉖などは、分からなくても前後の語句からも類推しよう。㉗のような、普段使わないような難解なものも、今後は様々な場面で問われ続けるので、しっかり勉強し続けよう。
- 問二 体の部分を用いた言い回しを問うたもの。色んな言葉に日々から慣れていこう。
- 問三 冒頭部分で「私」の人生観が書かれており、それをまとめる。「私」は単純な給料の高低よりも、自由であることや、やりがいなどを気にしていることがわかる。
- 問四 表現技法の問題。中学入学後は、比喩法などはさらに直喩、隠喩、活喩等、細かくわかれていく。しっかり学んでいこう。
- 問五 「しくじる」が受験に失敗したこと、「鞍替え」が志望学科を変えたことを、それぞれあわらしていることを文脈から読み取る。
- 問六 「私」が言いよんでいることから考える。
- 問七 この文章のテーマである「言葉遊び」「しゃれ」を、理解できているかについて確認した。
- 問八 「私」が自分自身をどのように評価しているか、また「歯医者」をどのような人物と考えているかをまとめる。
- 問九 イは似形異字、エは駄洒落。
- 問十 何が「事件」であったのかを、後の内容を読んで正確に理解する。
- 問十一 問七と似ている問題であるが、この文章のテーマである「言葉遊び」「しゃれ」を理解する。
- 問十二 文法問題。主述の関係や修飾・被修飾の関係などの文法問題は中学入学後も頻出問題である。しっかり学んでいこう。
- 問十三 問十二と同じく、文節や単語も中学入学後も大事な問題である。しっかり学んでいこう。
- 問十四 この文章のテーマから考えて、もっともふさわしいものを選ぼう。

【二】

- 問一 漢字パズルの問題。②ならば「脇役」、④ならば「星座」など、あまり熟語が無いものから考えていく。それでも思いつかない場合は、①にある「大空」や③にある「足首」などのような、訓読みなども含めて考えてみよう。
- 問二 なお、①の別解として「空」の他に「人」も正解とした。
ことわざ・慣用句の問題。今回はひらがな指定であったが、「虎」や「鯛」、「猫」などは、中学入学後は漢字でも書けるように頑張ろう。
- 問三 語の意味から言葉を推測する問題。⑤の「足」など、簡単な言葉であっても、このような説明をされると難しいと感ずることもあるかもしれないが、国語辞典にせよ英和辞典にせよ、引いた単語の意味を理解するということは、中学校入学後、大変重要なことになってくる。しっかり勉強していこう。